

大曲高等学校陸上競技部

OB会報



ご挨拶

陸上競技部OB会会長

松田 篤 (S45卒)



今年も早二ヶ月が過ぎ、ここ大曲でもなにより春の気配を感じるようになりまして、全国のOB会の皆様におかれましては、益々ご健勝で活躍のこととお慶び申し上げます。また、本会の活動へのご支援・ご協力に対しまして心より感謝申し上げます。

さて、昨年の11月26日に第8回総会並びに懇親会を、3年生部員の慰労会と1・2年生部員への激励会を兼ねて開催させていただきました。約70名の出席者でしたが、OB会員の参加が30名以上と例年になく多く、とても盛り上がりのある会となりました。特に、OB会発足後に卒業された若い方々がたくさん参加してくれて本当に良かったと思っております。総会は毎年10～11月頃に開催されますが、お一人ではなかなか参加しにくいと思います。どうか皆さん、卒業年次の近い方々でお声を掛け合って是非参加していただけないでしょうか。どうかよろしくお願いいたします。

話は変わりますが、過日、曲高創立110周年記念事業実行委員会に出席いたしました。その席上、「最近、母校の部活動の活躍がマスコミに取り上げられなくて寂しい」という話題が出ました。確かに、わが陸上部もここ数年、インターハイや国体への出場者は若干名ですし、あれだけ全国の同窓生を活気づけてくれた女子駅伝も、5年間県北勢の厚い壁を打ち破ることができず、都大路を走る機会を失っております。その要因としては、母校の実情(生徒数の減少、進学校としての立場等)から判断するところさまざまな点が考えられます。でも、それを今更探ってみてもどうしようもありません。それを踏まえた上で、部員の皆さんや保護者の方々が今日も精一杯頑張っているのです。したがって、私たちOB会としても、新たな感動をいただくために一致団結してその頑張りを強力にバックアップしてまいりたいと思っております。

そのためには、できるだけ多くの会員の方々からご協力をいただき、潤沢とはいきませんが、毎年、少しでも多くの選手強化費をお渡しできればと思っております。何かと世知辛い世の中で、自分のことで精一杯かもしれませんが、母校の後輩たちのために、胸に「ガンバレよ!」の一言を添えての会費・強化費のご提供、なにとぞよろしくお願いいたします。

終わりになりますが、OB会員の皆様方おりますことをご活躍をご祈念いたすと共に、今後も本会へ積極的に関わっていただくことをお願い申し上げます。

『はばたけ世界へ 南東北総体2017』



今年のインターハイはお隣の山形県天童市で開催(H29.7.29～8.2)されます。たくさんの選手が出場することを期待しています!

◆ 1・2年生はそれぞれの目標に向かって冬季トレーニングに励んでいます!! ◆



一般財団法人秋田陸上競技協会 強化委員長 高橋 和夫 (横手高校)

メッセージ

昨年の岩手国体には大曲高校から鈴木優花選手が少年女子A3000mに出場し、力強い走りでも10位と健闘してくれました。また、会場には多くの大曲高校陸上競技部OB会の皆様も駆け付け、秋田県選手へ熱い声援を送って下さいました。ありがとうございました。大曲高校陸上競技部の更なる活躍が、秋田県陸上競技の競技力向上の先導となることを心から期待しております。

第8回 総会報告

第8回総会が開催され事業計画等が承認されました。選手強化事業については、年間事業計画に位置づけて支援していくこととなりました。

詳細はHPでご覧下さい。



選手強化に係る事業の見直し

OB会設立当初から選手強化に係る支援を行ってきましたが、支援については年間事業計画とは切り離して事業提案し、会員からの寄付金相当額を目途に支出(支援)してきました。

OB会としては選手の多いなる活躍を期待するものでありますが、その活躍には選手強化が必須となります。しかしながら、強化には経費負担が伴い、合宿費等の部員負担は大きくなっています。更に、部活動費等については、学校の体育後援会や生徒会等からの配分がありますが、生徒数の減少等に伴いその配分は縮減等となっている状況にあります。

そこで、部員の負担を少しでも緩和し、また、OB会として継続した支援の在り方を構築する必要があることから、選手強化事業については、年間事業計画に位置づけて支援していくこととなりました。

また、年間事業計画の見直しに伴い、これまでの選手強化事業に係る繰越金をOB会会計に繰入れすることとなりました。

選手強化支援費 30万円

陸上競技部は今年度も東北大会での入賞、全国大会への出場、女子駅伝チームが東北大会7位入賞を果たすなど、今後の活躍の期待も高まっております。

この活躍が続くためには選手強化対策が重要であり、更なる競技力、チーム力の向上をめざして行われる強化合宿等の経費をOB会も支援します。

3年間
お疲れ様でした。



総会後の慰労会で3年生のみなさんから思い出や今後の抱負をスピーチしていただきました。

お元気ですか先生

お世話になった先生方の近況をご紹介します。
1回目は、元大曲高等学校長、昭和56年度から平成7年度まで監督としてご指導いただいた市田和夫先生です。

市田和夫

大曲高校を最後に定年退職して7年が経ちました。現在は秋田市へ週1～3回の通勤と適度なスポーツ活動と食事を楽しみながら、健康維持に努めております。取り立てて趣味のない私は、スポーツ界の動き、とりわけ高校スポーツの動向には関心を持ちながら毎日の生活を楽しく送っております。

かつて勤務した大曲高校の部活動の活躍を気にしながら、特に、女子駅伝チームは少人数ながら一人ひとりが自分の力を高めようと自覚し、懸命に努力している姿には心から感動しております。冬の都大路にピンクのユニフォームが再び躍動する姿を夢見ながら応援したいと考えております。

人の一生の中で出会う人との場は限られています。出会った人との場には縁が生まれます。まさに大曲高校陸上競技部の「縁」です。助けたり助けられたりしながら時は過ぎていきますが、出会った人に「恩」を自覚することのできるのも、陸上競技部と一緒に汗水を流したOB・OGの皆様の人間力だと思います。今、自分が生きていることに「感謝」しながら、後輩諸君の活躍にも時には眼を向けて頂くことをお願いします。私も皆様と同じように物・心両面にわたり応援していきたいと考えております。

【役員紹介】 平成29年総会までの任期です。よろしくお願いします。

顧問	進藤 昭夫 藤田 勝雄 伊藤 勝利 高橋 周悦 市田 和夫 高橋 仁
	林 誠 加藤 政雄 田口 繭子 鈴木 典男
会長	松田 篤(S45)
副会長	大川 寿(S51) 坂本真樹子(S59)
事務局長	渋谷 智之(H元)
事務局次長	吉田 俊広(H3) 戸島 英明(H4)
幹事	伊藤 淳(H元) 滝澤 吉悦(H3) 谷口千恵子(H4) 高橋 巖(H8)
	安井 康悦(H8) 滝沢 清栄(H20) 佐々木淳美(H21) 高橋 大貴(H23)
監事	安部 浩行(S63) 佐々木勝利(H8)

会費・寄付金の納入方法について

年会費 3,000円 + 寄付金(強化支援協賛金) となります。

年会費と強化支援協賛金を合算して同封の払込書にて4月28日までに郵便局より納入してください。

なお、強化支援協賛金は一口1,000円として、一口以上のご協力をお願いします。

選手強化支援費について

陸上競技部の選手強化対策に係る経費に充てていただくことにしております。

なお、強化支援費の寄贈の際はOB会名としますので協賛者・協賛金額の公表をいたしませんのでご了承ください。

※郵便局用ATM機からの納入もできます。

(手数料が割引となります。窓口130円→ATM機80円)



年会費を納入いただいた会員へプレゼント

「めざせ 2017インターハイ！」
OB会激励グッズを進呈します。



陸上競技部活動報告

★東北高等学校女子駅伝競走大会(岩手県花巻市)

女子 7位 鈴木優花(2年) 本間愛梨(2年) 高橋里奈(1年)
 高橋佳歩(2年) 佐々木亜衣(2年)
 1区 区間賞 鈴木優花(2年) 2区 2位 本間愛梨(2年)

秋田県代表

◎第32回東日本女子駅伝競走大会(福島市)に出場しました。

1区 鈴木優花(2年) 6区 本間愛梨(2年)

◎第35回全国都道府県対抗女子駅伝競走大会(京都市)に出場し、過去最高タイの22位に貢献しました。

2区 鈴木優花(2年) 7区 本間愛梨(2年)



めざせ TOKYO 2020!

OBも
頑張っています。

◆第32回日本ジュニア
 陸上競技選手権大会(愛知県)で見事入賞
 女子 ハンマー投5位
 高橋沙湖
 (H28年卒:大阪体育大学1年)



今後の
活躍も期待
します!

◆第34回全日本大学女子駅伝対校
 選手権大会(仙台市)に出場しました。
 東北福祉大6区 鈴木菜未
 (H28年卒:1年)



選手の活動状況やOB会の近況を
 ホームページで紹介しています。

会員専用ページは次のID・パスワードを入力してください。↓



◆HP 大曲高校陸上競技部OB会 検索 アドレス <http://omagari-ob-rikujo.com/>

大曲高等学校陸上競技部OB会事務局

事務局長 渋谷 智之 (090-3367-4359)
 事務局次長 吉田 俊広 (090-2953-0180)
 戸島 英明 (090-1498-2409)